

受贈図書, 平成二十五年度国文学科講義題目,
卒業論文題目, 編集後記, 執筆者紹介, 奥付

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-11-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://osaka-shoin.repo.nii.ac.jp/records/4599

受贈図書

(平成24年4月～25年3月)

国文学52号
愛知大学
国語国文学報70号
愛知教育大学
日本文化論叢20号
愛知教育大学
国語研究20号
愛知教育大学大学院
愛知淑徳大学国語国文学35号
愛知淑徳大学
人文学フォーラム10号
跡見学園女子大学
梅花日文論叢21号
梅花女子大学大学院
日本文学研究48号
梅光女学院大学
京都語文19号
佛教人学
別府大学国語国文学52・53号
文教大学国文41号
中央大学国文55号
中京国文学31号
中京人学
日本文学論集36号
大東文化大学大学院
日本文学研究52号
大東文化大学
同志社国文学77号
同志社大学
同志社女子大学日本語日本文学24号
愛媛国文と教育44号
愛媛大学
玉藻47号
フェリス女学院大学
藤女子大学国文学雑誌86号・87号
日本語日本文学22号
福岡大学
香椎潟56・57号(合併号)
福岡女子大学
学習院大学大学院日本語日本文学8号

ことば33号
現代日本語研究会
国語国文学37・39号
岐阜大学
国語国文学31号
岐阜聖徳学園大学
群馬県立女子大学国文学研究32号
花園大学日本文学論究5号
湖の本11・15号
秦恒平
阪神近代文学研究13号
阪神近代文学館
国文学攷213・216号
広島大学
広島女学院大学日本文学21・22号
国語国文学誌・41・42号
広島女学院大学
日本語日本文学37・38号
輔仁大学
國語國文研究142号
北海道大学
日本文学誌要85・86号
法政大学
法政文芸8号
法政大学
作家特殊研究「研究冊子1・2号」
法政大学大学院
実践国文学81・82号
実践女子大学
歌子20号
実践女子短期大学
国文学論集45号
上智大学
香川大学国文研究37号
鹿児島県立短期大学
人文36号
鹿兒島県立短期大学
国文学96号
関西大学
日本文芸研究63巻2号・64巻1号
関西学院大学
金城日本語日本文化88号
金城学院大学
近畿大学日本語日本文化14号

国文論叢46号
神戸大学
神女大國文23号
神戸女子大学
JOL1号
神戸松蔭女子学院大学
高知大國文43号
高知大学
光華女子大学研究紀要49号
光華女子大学
光華女子大学短期大学研究紀要49号
神戸女子大学古典芸能研究センター紀要5・6号
国文学研究資料館紀要38号
国学院雑誌113巻2・12号・114巻1・3号
日本研究45・46号
国際日本文化研究センター
編輯40号
駒沢大学
国語国文研究と教育51号
熊本大学
熊本県立大学国文研究57号
京都教育大学国文学会誌28号
京都女子大学
女子大國文150・151号
京都女子大学
国文論藻11号
京都女了大学大学院
国文橋38号
京都橘大学
語文研究113・114号
九州大学
文芸研究116・118号
明治大学
明治大学日本文学38号
二重大学日本語文学23号
武庫川女子大学
言語文化研究所年報23号
武庫川女子大学
武庫川国文76号
武庫川女子大学
日本語日本文学論叢8号
武庫川女子大学大学院

国語国文学105号
 名古屋大学
 古代文学研究21号
 名古屋女子大学
 国語と教育36号
 長崎大学
 並木の里75・76号
 「並木の里」の会
 奈良大学紀要40・41号
 南山大学日本文化学科論集12号
 語文143・144号
 日本大学
 日本大学大学院国文学専攻論集9号
 国文日白52号
 日本女子大学
 日本近代文学館年誌8号
 日本近代文学館
 二松26号
 二松学舎大学
 二松学舎大学人文論叢88・90輯
 日本漢文学研究7号
 二松学舎大学
 清心語文14号
 ノートルダム清心女子大学
 国文117・119号
 お茶の水女子大学
 岡山大学
 岡山大学論稿40号
 語文98・99号
 大阪大学大学院
 阪大近代文学研究10号
 大阪大学大学院
 人文学論集30号
 大阪府立大学
 文学史研究52号
 大阪市立大学
 学大国文55号
 大阪教育大学
 国語と教育37号
 大阪教育大学
 大阪人谷国文41・42号
 大阪人谷大学
 大妻国文43号
 大妻女子大学
 大妻女子大学研究所年報5号
 立教大学日本文学108・109号

立止大学国語国文50号
 論究日本文学96・97号
 立命館大学
 日本言語文化研究16・17号
 龍谷大学
 佐賀大國文40・41号
 佐賀大学
 相模国文39号
 相模女子大学
 成城国文学28・29号
 成城大学
 成蹊国文45号
 成蹊大学
 成蹊人文研究20号
 成蹊大学文学部紀要47号
 専修国文91・92号
 専修大学
 国文日百合42・43号
 白百合女子大学
 文学研究23号
 聖徳大学短期大学部
 日本文学紀要24号
 昭和女子大学大学院
 言語教育・コミュニケーション研究8号
 昭和女子大学大学院
 就実表現文化6号
 就実大学
 近松研究所紀要23号
 園田学園女子大学
 高岡市万葉歴史館紀要22号
 山邊道54号
 天理大学
 国語学研究51号
 東北大学大学院
 言語科学論集16号
 東北大学大学院
 東海学園言語・文学・文化11号
 東京大学国文学論集7号
 徳島文理大学文学論叢29号
 徳島文理大学比較文化研究所年報28号
 徳島大学国語国文学25号

東京女子大学日本文学108号
 論樹23・24号
 東京都立大学大学院
 日本文学文化11号
 東洋大学
 横光利一研究11号
 東洋大学
 日本語と日本文学53・54合併号
 筑波大学
 文藝言語研究言語篇61・62号
 筑波大学
 文藝言語研究文芸篇61・62号
 筑波大学
 都留文科大学大学院紀要16号
 鶴見大学
 国文鶴見46号
 鶴見大学
 鶴見大学紀要49号
 鶴見大学
 国文学研究187・189号
 早稲田大学
 和洋国文研究47号
 和洋女子大学
 国語国文論集43号
 安田女子大学
 横浜国大国語研究30号
 横浜国立大学
 横浜野晶子研究195・198号
 入江春行
 全国文学館協議会紀要5号

平成二十五年国文学科講義題目

大学入門ゼミ

田原 広史

中 周子

森西 真弓

檀原みずす

文学の読み方

中・長岡・森西・檀原

日本語表現ゼミ

田原 広史

中 周子

森西 真弓

国文学入門

中・檀原・宮崎・高橋和・青木

日本文化論

白川 哲郎

日本文学概論

仲・長谷

日本語学概論

田原 広史

古典文法概論

西端 幸雄

現代文法概論

田原 広史

古典作品講読A

中 周子

古典作品講読B

白川 哲郎

古典作品講読C

中尾 和昇

古典作品講読D

長谷あゆナ

近現代作品講読A

仲 秀和

近現代作品講読B

高橋 和幸

日本語講読A

窪田恵理奈

日本語講読B

古典文学史

近現代文学史

古典文学研究A

古典文学研究B

古典文学研究C

古典文学研究D

近現代文学研究A

近現代文学研究B

日本語学研究A

日本語学研究B

書道概論

仮名書法A・B

漢字書法A・B

仮名書法C・D

漢字書法C

漢字書法D

篆刻法

調和体書法

創作法A・B・C

書の鑑賞

書論A

書論B

田原 広史

中 周子

高橋 和幸

中 周子

白川 哲郎

長谷あゆナ

森西 真弓

仲 秀和

高橋 和幸

窪田恵理奈

田原 広史

松本 宏揮

河合 保秀

長岡 悦子

河合 保秀

宮崎 彰太

城市 悦美

城市 悦美

長岡 悦子

宮崎 彰太

城市 悦美

松本 宏揮

宮崎 彰太

創作表現概論

出版編集論

著作に関する法規と倫理

創作理論と実践A

創作理論と実践B

創作理論と実践C

創作演習A

創作演習B

創作演習C

創作演習D

創作演習E

サブカルチャー文芸概論

作品制作基礎

作品制作応用

CG基礎

作品制作演習A・B

編集企画論

サブカルチャー史

キャラクタービジネス論

広告企画論

デジタルコンテンツ論

出版プロデュース論

情報メディア論

森西 真弓

森西 真弓

高橋 晴子

高橋 和幸

肥田美代子

安田 純生

歌野 博

奈良崎英穂

肥田美代子

田中 新一

河内 厚郎

塚本・都築

小堀 孝之

小堀 孝之

東澤 雅晴

小等原・南天

青木 治道

應矢 泰紀

大島 一豊

塚本 裕三

都築 由浩

酒多 隆子

江 弘毅

イメージ文芸論

キャラクターと著作権

創作演習F・G

創作演習II

作品制作演習C・D

サブカルチャー研究A・B

研究入門ゼミA・B

(A) 中 周子 (B) 長谷あゆす

発展ゼミA・B

発展ゼミC・D

高橋 晴子

矢根 俊治

小笠原・南天

青木 治道

青木 治道

應矢 泰紀

田原 広史

高橋 和幸

宮崎 彰夫

森西 真弓

小笠原成彦

南天 佑

田原 広史

歌野 博

高橋 和幸

中 周子

宮崎 彰夫

森西 真弓

青木 治道

田原 広史

仲 秀和

宮崎 彰夫

(C) 中 周子 (D) 森西 真弓

長谷あゆす

青木 治道

南天 佑

長岡 悦子

谷垣伊太雄

松本 宏揮

松本 宏揮

池田 光子

池田 光子

木村 雅則

木村有美子

城市 悦美

卒業論文題目

●平成22年度

【国文学専攻】

- ・枕草子における「あやし」について
- ・藤原道綱母研究
- ・「閑居友」の研究
- ・『源氏物語』における花の美表現
- ・主論「漢字・創作（曹植詩六首）」
副論「仮名・臨書（継色紙）」
- ・日本語の人称表現に関する研究
- ・八代集語彙の研究
- ・江戸川乱歩『鏡地獄』についての考察
- ・物語に見る「悪女」の比較研究
- ・「萩」と「萩」の研究
- ・『建礼門院右京大夫集』の研究
―星の歌について―
- ・『義経記』の研究
- ・倉橋由美子『聖少女』論
- ・外来語に対する認識の男女差について

赤井 頌子
安積 瑠璃子
石田 梨沙
岩本 愛美
大谷 みなみ
小野寺 鈴
鍛冶澤 菜巳
加藤 奈都美
亀井 涼子
河島 亜佑
工藤 詩織
倉本 絵美子
神於 希衣
小山 真実

- ・主論「漢字・創作（李白詩五首）」
副論「仮名・臨書（関戸本古今集）」
- ・漱石の『こころ』論
- ・下り坂をふりむいて
- ・ブログ・日記における若者ことばと記号
- ・曾我物語の研究 ―兄弟の敵打ちを中心に―
- ・仮面舞踏会
- ・主論「漢字・創作（陶淵明詩三首）」
副論「仮名・臨書（高野切三種）」
- ・木曾義仲の研究
- ・ジュスチャーに関する研究
- ・幻想の視覚化 泉鏡花戯曲研究
- ・『伊勢物語』を中心にした「人知れぬ」について
- ・本院侍従集の研究
- ・主論「漢字・創作（蘇軾詩六首）」
副論「仮名・臨書（升色紙）」
- ・幕末から明治を生きた河竹默阿弥の作者人生
- ・主論「漢字・創作（杜甫詩五首）」
副論「仮名・臨書（寸松庵色紙）」
- ・現代の八大上 ―演劇、漫画に見る人物像―
- ・中務の詠歌について
- ・女方の研究 ―性を超えた表現の手法―
- ・日本語のレトリックに関する研究

坂上 緑
坂本 加奈
品川 奈穂
白井 幸佳
白井 佑佳
高橋 つばさ
竹中 舞香
竹本 有利佳
谷口 明希
徳千代 しずか
鳥居 はづき
中島 慶子
野村 晃子
濱田 鮎美
濱知 有沙子
林 佳菜江
平田 真名美
廣嶋 千幸
福井 佑奈

- ・実方朝臣中将の恋歌表現について
- ・言語獲得に関する研究
- ・日本語の配慮表現に関する研究
 - 「ぼかし表現」と「新ぼかし表現」を中心に—
- ・『賀茂保憲女集』
 - 「ひぐらし」の歌をめぐる考察—
- ・日英語比較研究 —映画字幕を例に
- ・田辺聖子の小説における大阪弁の効果
- ・マンガにおける擬音語・擬態語の時代変化
- ・平成における人名の特徴
- ・言語獲得に関する研究
- ・川柳の母 井上信子
 - 明治女性の新しい生き方—
- ・中世説話文学における妖怪
- ・【歴史文化専攻】
 - ・中世美濃紙の流通と販売
 - ・『やまと絵』の始原
 - やまと絵はいっ描かれ始めたのか—
 - ・古代・中世の呪詛事件について
 - ・室町時代の狂言
 - 登場人物と当時の人々との比較—
 - ・奈良時代から室町時代にかけての交野の姿
 - ・日野富子をめぐる『悪女』像

西	瀧	磯	上	池	池	中	本	和	山	山	元	南	増	辨
奥	山	崎	田	田	谷	川	間	田	下	下	橋	川	川	天
明	啓	梨	彩	真	静	涼	悦	貴	真	未	里	仁	敦	美
香	子	紗	加	理	住		江	子	結		菜	美	子	季

●平成23年度

- ・人の意識から生まれるものたち
- ・本傳寺蔵涅槃図についての一考察
- ・『北条記』にみるだまし討ち
- ・十九世紀におけるヨーロッパの食卓革命
- ・近世／現代の美人の基準
- ・狐顰の変遷
- ・元禄時代の女性像
 - 「曾根崎心中」のお初から見える理想と現実
- ・【国文学専攻】
 - ・源氏物語研究 —花散里論—
 - ・「源氏物語論」 —雲居雁の存在意義—
 - ・主論「漢字…創作（呉偉業詩四首）」
 - ・副論「仮名…臨書（関戸本古今集）」
 - ・明暗語彙の研究
 - ・風語彙の研究
 - ・主論「漢字…創作（蘇軾詩五首）」
 - ・副論「仮名…臨書（小島切）」
 - ・恋歌の語彙論的研究
 - ・『現代用語の基礎知識』にみる新語・流行語の定着

岡	岡	扇	石	井	伊	青	青	丸	畑
崎	佐	谷	田	川	尾	木	木	田	友
智	起	舞	里	亜	孝	美	志	弥	加里
子		希	奈	希	美	帆	穗	佳	

・「星の王子さま」研究

・小野小町像の変遷 — 能の作品を通して —

・主論「漢字」創作（高啓詩八首）

副論「仮名」臨書（升色紙）

・GOLD

・大阪方言と京都方言の比較について

・敬語使用から見た若者のコミュニケーション

・説話文学の研究 — 異類譚を中心に —

・パフォーマンスとしての幽霊

— 能・歌舞伎に見る演出手法 —

・富山方言における呉東と呉西の差違について

・主論「漢字」創作（杜甫詩五首）

副論「仮名」臨書（高野切第一種）

・主論「漢字」創作（杜甫詩）

副論「仮名」臨書（升色紙）

・関東人の関西方言に対する意識について

— 平成七年辰巳調査との比較 —

・岡山県出身の作家の小説に見られる岡山弁について

・「月」の研究

・ファッション雑誌に現れる合成

— ファッションジャンルとジェンダーの観点から —

・『源氏物語』における色彩表現の研究

— 白に対する美意識 —

・主論「漢字」創作（韓熙詩七首）

副論「仮名」臨書（寸松庵色紙）

・主論「漢字」創作（李白詩六首）

副論「仮名」臨書（高野切第三種）

・対人行爲語彙の研究

・翁猿楽とその伝承

・藤原定家研究

・源氏物語と死

・スポーツ新聞におけるあてずの分析

・キャラクターと言語表現

・大阪と歌山間の新世代における方言実態の研究

・紫式部の人物造型 — 色目から見て —

・タカラモノ

・漫才の日本語

・源氏物語と書道論

・土佐日記における和歌

・大阪方言における新否定表現の調査研究

・主論「漢字」創作（王安石詩三首）

副論「仮名」臨書（香紙切）

・植物語彙の継承 — 和歌において

・源氏物語と桜

高塚 恵

瀧谷 奈美

田栗 麻衣

竹谷 亜沙美

谷奥 由希

辻内 綾佳

堤 渚砂

富所 彩

長田 亜子

西地 章乃

西谷 美樹

西村 友希

新谷 典子

野呂 朋奈

廣澤 桃子

藤本 幸

本田 千花菜

前多 綾乃

- ・主論「漢字…創作（王維詩六首）」 増田 早希子
- 副論「仮名…臨書（継色紙）」
- ・御伽草子の研究 — 孝行譚を中心に — 松田 紗樹
- ・大阪漫才の特徴 — 漫才における喧嘩型の効果 — 松原 実有子
- ・説話文学の研究 — 空間を中心に — 水越 由希
- ・主論「漢字…創作（蘇軾詩六首）」 三谷 成美
- 副論「仮名…臨書（寸松庵色紙）」
- ・主論「漢字…創作（新古今和歌集十首）」 村上 陽子
- 副論「仮名…臨書（自叙帖）」
- ・もどり（小説・創作） 八重口 優子
- ・実況中継の日本語 安田 光那
- ・古今和歌集仮名序の研究 山縣 操
- ・主論「漢字…創作（李白詩七首）」 山中 沙織
- 副論「仮名…臨書（高野切第一種）」
- ・種よ生さろ 山本 貴代
- ・n両日 山本 沙織
- ・雨 吉田 梨美
- 【歴史文化専攻】
- ・南蛮貿易港における都市計画の研究 井上 愛子
- ・尼子家家臣牛尾氏についての考察 牛尾 晴江
- ・古代ガリアを巡る戦い 梶井 梨紗子
- ローマと戦ったケルト戦士 —
- ・豊臣政権崩壊と五大老五奉行に関する考察 北村 幸子

- ・近畿地方の等塔婆 — 形態の変遷と葬られた人々 — 薦田 浩子
- ・民主政期アテナイで暮らす女性たち 平 沙織
- ・足利氏に嫁いだ北条氏の娘たち 谷口 彩乃
- ・マヤ文明の政治、文化と建築について 内藤 茜
- ・戦国時代の忍と江戸時代の忍 中井 佑美
- ・古代・中世における医師の実像 中川 千亜紀
- ・義経伝説と民衆 長山 未来
- ・中世都市としての平野郷 浜本 聡美
- ・「切り裂きジャック事件」から見た 日野林 歩
- 十九世紀ロンドン社会
- ・北方領土問題の歴史と研究 平戸 のり子
- ・日本中世における歩き巫女について 藤本 佳世子
- 平成24年度
- 【国文学専攻】
- ・大阪弁における女性語の実態 浅野 美咲
- ・平安文学の研究 — 罪と罰について — 石倉 佳苗
- ・宮沢賢治研究 岩井 仁美
- ・源氏物語の研究 — 朱雀院を中心に — 受田 萌
- ・主論「漢字（創作）…米芾の書風による「杜甫詩五首」
- 副論「仮名（臨書）…継色紙」
- ・「文学における狐と神社の関わり」 岡崎 彩乃
- 岡山 空海

- ・現代の子供の名前の傾向と名付けに対する意識 植田 千聖
- ・樋口一葉『たけくらべ』研究 川 小百合
- ・平成における名前の由来について 河井 絵美子
- ・「正義と微笑」について 川村 早苗
- ・源氏物語研究 ― 哀傷歌をめぐって― 木村 悠菜
- ・『古今和歌集』における伊勢の和歌 河野 真実子
- ・主論―漢字（創作）…鄧石如の書風による王安石詩六首 小西 未奈代
- ・副論―仮名（臨書）…曼殊院本古今集 齊藤 由季
- ・源氏物語研究 ― 「衣配り」から見る女君たち― 重利 穂
- ・主論―漢字（創作）…王鐸の書風による「蘇軾詩四首」 島本 侑紀
- ・副論―仮名（臨書）…高野切第二種 下垣 恵理香
- ・トルーマン・カポーティの文学研究 白取 芹佳
- ・百人一首の恋歌研究 関 恵理子
- ・主論―漢字（創作）…孔子廟堂碑の書風による「李白詩四首」 竹原 ゆま
- ・副論―仮名（臨書）…継色紙 多田 彩乃
- ・源氏物語と現代少女漫画の比較 田中 智子
- ・グッド・モーニング 玉置 公美
- ・主論―漢字（創作）…集字聖教序の書風による「蘇軾詩六首」 當山 奈緒
- ・副論―仮名（臨書）…寸松庵色紙 中江 祐梨
- ・和歌山方言の文木詞について 中江 祐梨
- ・現代の敬語の誤用の実態と意識について 中江 祐梨
- ・平安時代の辞書の研究 中江 祐梨

- ・太宰治の愛と死について 奈良崎 友翔
- ・初期二作を通して見る山田風太郎 西浦 亜侑
- ・ロリータ革命 西村 由梨
- ・源氏物語研究 紫の上の成長 野崎 薫乃
- ・主論―漢字（創作）…鄧石如の書風による「李白詩四首」 野田 小百合
- ・副論―仮名（臨書）…升色紙 野田 小百合
- ・古典文学における小さ子像の変遷 信定 容子
- ・インターネット上で使われていることは 原 有未
- ・助数詞の使用の実態及び意識について 平田 明日菜
- ・『金閣寺』における美について 広沢 菜月
- ・寺山修司の作品におけるモチーフ 福田 起沙莉
- ・主論―漢字（創作）…黄庭堅の書風による「杜甫詩六首」 藤本 祐子
- ・副論―仮名（臨書）…香紙切 松江 奈々子
- ・花 松岡 利恵
- ・倫理定説上二番 松山 洋美
- ・小説に含まれる差別語 水谷 綾香
- ・映画に見られる差別語について 三谷 薫
- ・流行歌にみられる語彙の特徴 森 里美
- ・滋賀県の方言語彙にみられる世代差の実態 ― 近江八幡市を中心に―
- ・主論―漢字（創作）…曹全碑の書風による「杜甫詩六首」 数本 愛
- ・副論―仮名（臨書）…升色紙 山里 智
- ・萩原朔太郎のオノマトペ 山里 智

・源氏物語研究

・『晩年の子供』論

・育児語の使用の実態

・柴式部の人物造型 ―色目から見て―

・大阪方言における新否定表現の調査研究

・主論―漢字(創作)…王鐸の書風による「李白詩四首」

副論―仮名(臨書)…寸松庵色紙

【歴史文化専攻】

・鹿踊りの考察 ―南北の違いと起源説―

・中世大和武士・古市氏について

・徳川家康からみた豊臣政権の崩壊

・ヤマト朝廷と大伴氏

・ガネーシャの成立と変容

・王家から分かれた門中

・辺土名門中を中心として

・趙雲の実像と虚像

・変わり続ける恐怖

・大奥と將軍 ―贈答の記録から―

・日本の異類婚姻譚と動物嫁

・長谷川平蔵についての一考察

―『よしの冊子』『御仕置例類集』を通して―

・高校教科書にみる新選組

・男色文化に対するイメージの変容

●平成25年度

【国語国文学コース】

・村上春樹短編小説論 ―『七番目の男』『めくらやなぎと、眠る女』

『かえるくん、東京を救う』―

・『うつは物語』における琴の役割

・太宰治『斜陽』論

・遠藤周作『海と毒薬』論

・『竹斎』における狂歌

・主論―仮名(創作)…小島切の書風による「百人一首恋歌六首」

副論―漢字(臨書)…王鐸

・宮澤賢治とブラックユーモア

・小野篁研究―平安時代における実像と虚像―

・関西弁が漫画に与える影響について

・少女漫画と少年漫画

・遠藤周作『わたしが・棄てた・女』論

・『源氏物語』藤壺の宮と女三宮

・宮澤賢治『銀河鉄道の夜』研究

・河合曾良研究

・『曾良旅日記』・『おくのほそ道』から曾良を見る

・田辺聖子の大阪弁について ―他の作家との比較―

・『雨月物語』研究 ―『吉備津の釜』について―

山田香織

吉田麻佑

吉藤亜紗美

西谷美樹

廣澤桃子

新居友里香

安達里沙

五十嵐薫

岡田萌

扇原理美

川崎千明

金城瞳

立道美絵

中嶋恵

中津亜紀

西川紗希

松下有貴子

森中沙知

山本詩織

伊井歩美

池永安里

井上真理

井ノ倉瞳

宇根和美

大瀧美里

木田明香

木下安奈

清原三友紀

阪野有梨

砂藤明希

山東亜里香

下崎綾子

高波史歩

得津瑠璃

・主論—漢字（創作）…黄庭堅の書風による「杜甫詩六首」	土肥加奈	・アネモネロジック	橋本明来
副論—仮名（臨書）…継色紙		・黒猫人の親友	林田衣世
・『宇治拾遺物語』研究—孔子譚からみる特性—野坂知世		・花で識る	山野弘愛
・『枕草子』研究—清少納言と行成を中心に—登美樹		・花結び	好川砂千花
・名付けにみられる表記と当て字について—波戸優希		【キャラクター文芸コース】	
・『平家物語』重盛研究—「殿下乗合」を中心に—東野円香		・死神の狗—Servant of Death—	赤堀衣梨
・虫めづる姫君とかぐや姫		・Absolvierung	後和華
—二人の姫君の孤独と自由をめぐる—	廣井咲音	・Love Situation	岡崎佑紀
・遠藤周作『深い河』研究	矢野翠	・人類の進化	奥島千尋
・『落窪物語』研究—中納言忠頼を巡って—	藪内映里	・迷走イミテーション	川口夏樹
・山本周五郎「赤ひげ診療譚」論	弓削いほな	・ゆるっと。	河野友里恵
・主論—漢字（創作）…牛轍造像記の書風による「梅堯臣四首」	吉村咲希	・生ケモノ	谷里美
副論—仮名（臨書）…寸松庵色紙		・つながり	種村のどか
・主論—漢字（創作）…史晨の書風による「蘇軾詩五首」	寄藤優	・てるてる戦隊!!てるレンジャー イラスト集	土屋江里奈
副論—仮名（臨書）…針切	阿部小百合	・魔笛吹きハーメルン	中西愛
・データ別にみる日本人の好きなことばの実態		・人形白紙物語	中村静香
【創作表現コース】		・変わらないもの	本田夕紀子
・ぼくとその研究対象Yの日常。	大澤咲子	・sinai	松本愛梨
・恋愛物語—ある愛の形—	北浦真央	・涙雪	松本樹佳
・さくら	小島衣未	・黒影	三引真由美
・誓いのレシピ ヒーロー	水谷美月	・ただいま、恋愛中っ!!	吉本奈々絵
・kid oneself	中土絢香	・ブラブラ	和田夏香
・パーソナルレコード	仲西由果		

編集後記

昨今は大学教員の仕事も多岐にわたり、昔に比べ多忙を極めている。そのような状況の中、樟蔭国文学への投稿を気軽にお願いすることも難しく、今回も執筆の依頼や校正の段取り、印刷所との交渉にあたり、助手たちにかんりの無理を言って、なんとか五十一号を世に送り出すことができた。出来上がった冊子を手にとってみて、小雑誌一冊といえども、多くの人の手を経て初めて出版できるものであることを実感している。

今年の三月をもって、歌野博教授、高橋晴子教授、仲秀和教授の三名が御定年を迎えられる。このうち歌野教授には、今回「谷戸喜三郎追跡その後」と題する大作を投稿していただいた。白川哲郎准教授には、「樟蔭女子専門学校国文科「国語」試験問題の翻刻と紹介（3）」と題し、七十年前の教員免許検定試験に関する興味深い資料を、また、卒業生の樋口尊子さんには、「幼稚園で使用されることば」と題し、在学時から続けている日本語教育に関する好論文を、それぞれ投稿していただいた。

平成二十六年三月は、平成二十二年度にスタートした創作表現コース、キャラクター文芸コースの初めての卒業生を出す年にあたる。今回付録として、平成二十二年度以降の卒業論文題目一覧を示したが、題目を眺めると、この四年間で隔世の感がある。世のニーズと国文学科の果たすべき役割について考えさせられる。

（国文学科長 田原広史）

樟蔭国文学 第五十一号

平成二十六年三月一日発行

執筆者紹介

歌野 博

本学教授

白川 哲郎

本学准教授

樋口 尊子

本学国文学科・平成十六年三月卒業

NPO 東大阪日本語教室 理事

編集者 大阪樟蔭女子大学
国語国文学会
(代表者 田原広史)

印刷所 大阪市北区大淀南一丁目一五
株式会社 共和印刷
電話〇六六四九五八九六一

五七七—八五五〇

東大阪市長屋西四丁目二番 二六号
大阪樟蔭女子大学国文学研究室内
発行所 大阪樟蔭女子大学
国語国文学会
電話〇六六七三三八八一